

変更

プレスリリース

令和6年11月13日にプレスリリースした件について、
下記のとおり変更がございましたのでお知らせします。

令和6年11月13日
教育局 高校教育課

報道関係者 各位

県立置賜農業高等学校の「第75回日本学校農業クラブ全国大会
令和6年度岩手大会意見発表会最優秀、文部科学大臣賞受賞」
に係る教育長表敬訪問について

標記大会において、県立置賜農業高等学校 平光 紗緒理さんが最優秀、文部科学大臣賞を受賞しました。

この度、下記のとおり生徒が表敬訪問することになりましたので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

なお、当日は本人による意見発表の披露を予定しています。

記 → 15時20分から15時35分

- 1 期 日 令和6年11月19日(火) ~~14時45分から15時まで~~
- 2 場 所 山形県庁 13階 教育長室
- 3 訪問者 県立置賜農業高等学校 食料環境科3年 平光 紗緒理 (ひらみつ さおり)
- 4 日 程 ①出席者紹介
②受賞意見発表披露・懇談
③記念写真撮影
- 5 同行者 校 長 平田 忠宏 (ひらた ただひろ)
実習講師 江本 一男 (えもと かずお)
- 6 対応者 教育長 高橋 広樹、教育次長 米野 和徳、高校教育課長 伊藤 久敏
- 7 報告内容

○日本学校農業クラブ全国大会 意見発表会分野Ⅲ類(資源活用・地域振興)
最優秀(文部科学大臣賞)

「見つけた!豆の町で広がる愛の輪...農業高校生だからできる子ども食堂の学びを通して...」

【発表概要】

置賜農業高校に入学し、子ども食堂の活動に携わり、子どもたちに自分で食べ物を育てる大切さを学んでもらうため、校内に「子ども農園」を整備し、紅大豆等の町特産の農産物の栽培に取り組み、子ども食堂で提供してきた。

活動をとおり、「自助」や「共助」の大切さに気付くとともに、将来は管理栄養士として、食を通して社会や困っている人を支える人材になりたいという目標をもつことができた。

8 日本学校農業クラブ全国大会について

全国の農業を学ぶ高校生の学習成果を発表する場として、日本学校農業クラブ全国大会を実施しており、今年度は10月22日から24日にかけて岩手県で開催された。

農業科における探究的な学習の成果を発表するプロジェクト発表会、日頃の学習の成果や農業の担い手としての決意を述べる意見発表会、平板測量競技会、農業鑑定競技会、家畜審査競技会などの知識・技術を競う競技、各学校の代表者が集うクラブ員代表者会議や大会式典が開催されており、農業高校の甲子園とも呼ばれている。

参加生徒約3,700名、教員や関係者を合わせると約5,000名の参加者数となる。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【本件問合せ先】

県教育局 高校教育課

課長補佐 黒木 晃

TEL 023-630-3106

報道監 教育局長 庄司 雅人